

R-18

FOR ADULT ONLY

MACOHOLIC

Einshotenin presents



602

星井

……
おっ……!

……
やっ……

……
っ

……
!

あつ美希
指……っ

は……

は……

美希っ……

真クン……んっ

ん……
ふっ……!

最近毎日
ボクは美希と
エッチしている

そこっ……
やっ!



待って美希!
このままだと
ボクまた…



あつ…
やめっ…



また?
真クン感度よすぎなの
えっちなんだあゝ

ちがっ!
ボクっ!

遠慮せずにどんどん
イっちゃえばいいの!



真クンの弱点
全部知ってるの

あつ
そこっ!
イク…っ!





ショックを受けてる
みたいだった

美希はそこから
動けなくなるぐらい



あの日

ボクらは香春と
プロデューサーが
付き合っているのを
知ってしまった



「大丈夫だよ
またいい人
見つかるよ」



それから美希は
しゃべってくれなくなって

食事も取らなくなって

ボクは必死に
励ましてたんだけど…



「じゃあ真クンが
付き合ってた」



でも…



ボクには
そんな趣味
無かったし

断らなきや
ダメだったのに



ごめんね

真クン…



断れなくて
そのまま…

あんな表情の美希は
見たこと無いから



ん？

ふあ…
寝ちゃってた…

ん…



えっ…
なにこれ…

ブーツ？
なんで手に…

真クンおはよー
きつくない？

美希？
これなに…？

きせ
ませ

ざ
ばっ



ミキね真クンのこと
大好きなの

でも真クンは
そうじゃないって
気づいちちゃった…

ミキにはそれが
耐えられないの



真クン

ペットに
なって



ほら朝ごはん
食べよっ！

ちよ
美希っ！



大丈夫
真クンは何も
心配しなくていいの

そんな…

美希…
どうしちちゃったの…？



はいどうぞ



コッ

いや…美希…
この手じゃ
食べにくいんだけど…

トッ
トッ
ヤ
せめてご飯のときぐらい
外してくれない？



ひあっ！

そんな真クンには
おしおきな！



もー
頑固なんだからー

ポッ



気にしないでいいよ
真ちゃんネコだもん

いやっ…
気にするって！

まは★

ちょ
美希ッ

これ止めてっ！

くっ…
何でこんなこと…

でも美希の様子が
おかしいし
拘束されてるし…

食べ終わったら
止めてあげるの

そんな…

真クンいいこなの

ミキの作った
おにぎりおいしい？

こんなネコ
みたいに…

もうやだ
恥ずかしい…

恥ずかしいけど
今は従うしか…

ぐわぐわぐわ

はっ
はっ
はっ

はっ

はっ

なで
なで

もど
もど



あっ…



全部食べて
くらいえらい

お水も飲もうね



そういえば
今日まだ…

いや…これは拘束
解いてくれる
チャンスかも



ボク…トイレ
行きたいんだけど…

わかったのー
ちよっとまってね!

ああの…
美希…

はいどうぞ

美希：
これなに？

猫砂なの、ここで
おしっこしていいよー！

えっ……？

ちょ
んあつ！

真クンシーシー
しましようなのー

じよ…
冗談だよね？

ボクこんなの
無理だよ…
ひっ！

ままって！
本当に出ちゃうー！

我慢は体に悪いの

やっダメ…
あつ！

もれ…！





ふあっ!?

真クン猫だから
話せないよね



わかったの

……キョウ



もじりい



大丈夫だよ

話せなくても
真クンのことなら
何でも分かるの♪



なにこれ……!
口が……っ!

あっ……
ひあっ……

この手じや
はずせないっ!

ふえっ……

はっ

あっ

もじり

もじり





真クン
いい表情なの



あはっ☆



真クン
ミキ我慢できないの

抵抗できない...

ひきっ...

入れちゃうね

怖い...

ほう...
やっっ...

はっ

はっ

はっ

はっ

らへっ!

ひっ...

はっ





真クンのおしり
真っ赤になっちゃったね

ちゃんと謝れる？



アッ...アッ...
アッ...アッ...

よく
いえましたなの！



真クン見えてる？
こんなに太いのが
簡単に入入りしてるの

おしりひりひりして
拘束具も痛いのに

真クンのおまんこ
吸い付いて
離してくれないの

何でボク
こんなに感じてるの？



ミキが一番
真クンを気持ちよく
させられるんだよ

真クンは絶対
ミキが幸せにするからっ

これからもずっと
一緒にいようね…んっ



ボクのおまんこ
吸い付いてる...

大きすぎて
ポク壊れちゃうっ!



真クンっ!
まこっ...んっ

美希っ!



はっはっ...んっ!
真クンっ...真クン!
美希もうっ...!

一緒にいくのっ!



大好きなの…

真くん…



プロデューサー...



美希...
満足したのかな...

ボク...
これから
どうなるんだろう...



プロデューサー

プロデューサー…
嫌…嫌なの…



…っ!

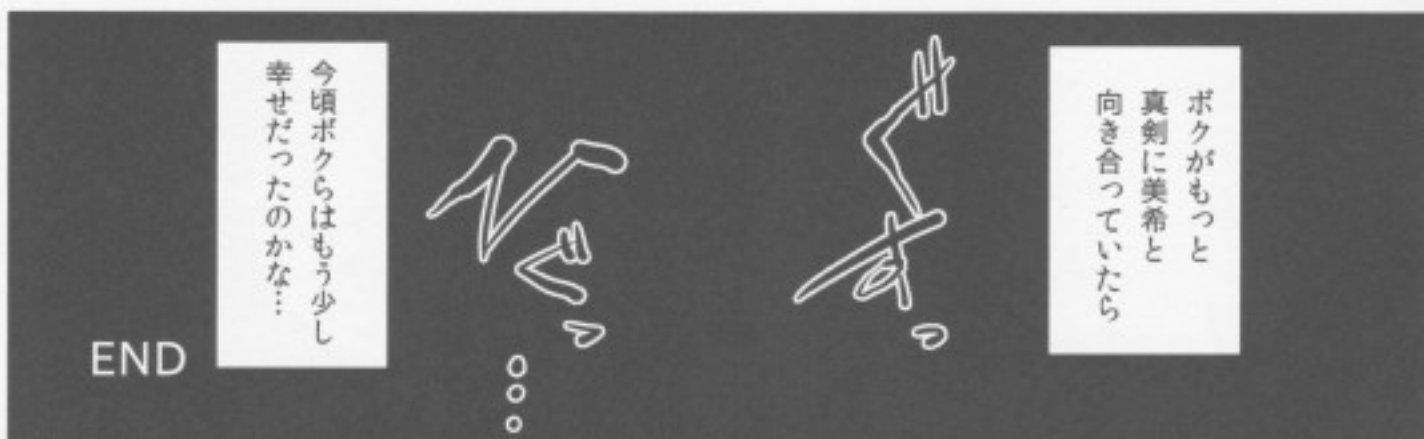
プロデューサー
大好き…



わかってたはずなのに
なんでこんなに
悲しいんだろう

ボクだって
こんな関係
望んでないのに

嫌なこと
一杯されたのに…



ボクがもっと
真剣に美希と
向き合っていたら

今頃ボクらはもう少し
幸せだったのかな…

END



@mashi_maru